



排水ポンプ車訓練実施

岩手河川国道事務所一関出張所には、洪水時の内水を排除するための排水ポンプ車が4台配備されており、毎年出水期前に排水ポンプ車の訓練を実施しています。

6月21日は、川崎防災ステーション及び中江川排水樋門（北上川）において訓練を行いました。地元住民の方々にも多数見学していただきました。



北上川
中江川排水樋門

排水ポンプ設置状況



地域住民も見学



ピットからの排水状況

実施日	河川名	実施場所	ポンプ車規格
6月20日	磐井川	銅谷排水樋門	30m ³ /min(高揚程) 60m ³ /min
6月21日	北上川	川崎防災ステーション	30m ³ /min
		中江川排水樋門	60m ³ /min



一関遊水地集中管理センター 遠隔操作訓練

排水機場点検及び遠隔操作訓練実施

一関出張所管内には平泉、前堀、吸川の3箇所の排水機場があります。実際の操作を行う訓練を実施することで防災・減災に万全を期します。

◆排水機場とは

洪水で北上川や磐井川などの水位が上昇すると、逆流を防ぐために樋門や樋管のゲートを閉めます。この時に樋門や樋管の上流で雨が降り続けると排水ができなくなり内水被害が発生してしまいます。この内水被害が生じないようにポンプで水をくみ上げ、北上川や磐井川に排水する施設を排水機場といいます。

- ① CCTVカメラで現地状況を把握
- ② パソコンで排水操作

◆編集後記◆10日間天気予報を見ると、ぐずついた天気になりそうですが気温が30℃前後のようです。水分補給を十分にとり熱中症に注意してお過ごし下さい。(よ)



胸に刻もう

『カスリン・アイオン台風70年』

～風化させない歴史とつなげる未来～